

## 令和6年度社会福祉施設等管理・代表者研修 実施要項

### －急務に立ち向かう「人手不足」3つの視点と実践－

1 目 的	2040年には労働生産人口は1,000万人減少することが見込まれています。特に茨城県は、介護職が1万2000人不足すると県の推計が発表されました。急務とされる「人手不足」に対してどのように取り組んでいくのかを、今年度は、「生産性向上」、「人的資源管理」、「人材確保」の3つの視点から、わかりやすく実践できるポイントを学びます。
2 研修形態	ライブ配信研修（Zoom オンライン） ※研修日程のとおり
3 配信日	令和7年2月27日（木） 13：20～16：30（Zoom オンライン3時間） ※Zoom入室開始は12：50～
4 対象者	社会福祉施設・事業所の理事長（会長）・理事・監事・施設長等 【定員】80名 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（先着順） ※申込人数が多数の場合、1事業所あたりの参加人数を制限させていただく場合があります。
5 受講料等	1人あたり 3,000円（税込・資料代を含む） ※申込締め切り後、請求書をメールでお送りしますので、振込期限迄に必ずお振込みください。
6 申込方法	研修システムにより、お申込ください。 ※申込された方は、申込締め切り後「承認通知」をメールで送付します。
7 申込期間	令和6年12月24日（火）～令和7年2月5日（水）まで
8 留意事項	<p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、研修システムで変更してください。</p> <p>② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料に関するポリシーについて」をご確認ください。（代理の方の出席をお勧めします。）</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 配信などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。 ⇒掲載場所⇒<a href="https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/">茨城県社会福祉協議会研修システムページ</a> (<a href="https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/">https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/</a>) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。</p> <p>⑤ 動画を視聴するためには、インターネットに接続できる環境及び資料等をプリントアウトできるプリンタ等を準備していただく必要があります。</p> <p>⑥ <u>動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよび資料等の無断転用や受講用URLの無断転載は固くお断りいたします。</u>万が一これらの行為が発覚した場合、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。</p>
9 修了証	受講者は研修アンケートを期限までに提出してください。 アンケート提出後、「研修システムマニュアル Ver.10」のp32もしくは「研修アンケートの提出方法」を参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。
10 問合せ先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（仲田・大谷） TEL：029-244-3755 E-MAIL：kenshu@ibaraki-welfare.or.jp

## 研修日程

【ライブ配信研修】 2月27日（木）

日時	研修科目等	ねらい
12:50~13:20	Zoom入室開始	
13:20~13:30	開講／挨拶・オリエンテーション	
13:30~16:30	<b>講義「人手不足」3つの視点と実践</b> 1. 「人手不足」の現状 2. 「生産性向上」のポイント ・業務の効率化 ・時間管理の把握と改善 3. 「人的資源管理」のポイント ・人事評価を再考する ・評価項目と評価の計算式 4. 「人材確保」採用力向上の6つの手法 ・採用体制の変革 ・受入体制見直し、職場環境の改善 ・都度調達ではない長期の人財育成 ・採用基準のつくり方 ・こんな人は採らない！面接での見極め方 ・選ばれる事業所になる広報戦略と貢献活動 まとめ	生産性向上、人的資源管理及び人材確保の3つの視点から、わかりやすく実践できるポイントを学びます。

※研修内容は予定であり、変更する場合がありますので、予めご了承ください。

※双方向の研修のため、一人1台のパソコンとイヤホンマイクをご準備のうえ、参加してください。

### 【講師】

株式会社はあもにい 代表取締役 大野 晴己 氏

採用育成サポート協議会 理事長

豊橋創造大学 客員教授

（資格）工学修士（技術経営）、パフォーマンス心理士、品質管理

（著書）「そのミス9割がヒューマンエラー」、「気持ちよく人を動かす伝え方」

1991年教育会社を創業。官公庁や企業へ年間500回以上の研修、延べ12万人の受講数がある。

3大学・2つの専門学校に就職に関する授業に講師を多数派遣し、学生に履歴書の書き方指導や面接のコツなど長年指導している。また企業には、人事評価を策定し採用代行や採用基準の策定、採用試験問題作成や面接官と就職する側と採用する側の両面でコンサルを行っている。

また、適性適職診断システムを開発、求人サイト運営管理者。2017年に「採用育成サポート協同組合」を設立、理事長に就任。2024年に協議会に組織変更。

### 【研修前準備と研修後のアンケート提出】

研修資料	ライブ配信研修前には、研修システムページにログイン後、「課題管理ボタン」から資料をダウンロードしてください。 ※各受講生1回のみダウンロード及び印刷とし、他者へ資料を転送しないようにお願いします。
アンケート（レポート）	<u>受講した職員IDとパスワードで研修システムにログインし、回答してください。</u> 「研修システムマニュアル Ver. 10」のp32もしくは「アンケートの提出方法」を参照してください。 修了証を希望する方は、3月12日（水）までに、アンケートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行ができませんので予めご了承ください。